平成 27 年度　病院事業決算状況　　都道府県名　和歌山県　　総務省

ー 目次 ー

市町村・組合名	病院名	ページ
-	こころの医療センター	2
海南市	海南医療センター	3
橋本市	橋本市民病院	4
有田市	市立病院	5
新宮市	新宮市立医療センター	6
高野町	高野山病院	7
すさみ町	国保すさみ病院	8
那智勝浦町	温泉病院	9
串本町	くしもと町立病院	10
国民健康保険野上厚生病院組合	国保野上厚生総合病院	11
公立那賀病院経営事務組合	公立那賀病院	12
御坊市外五ヶ町病院経営事務組合	国保日高総合病院	13
公立紀南病院組合	紀南病院	14

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	
病院名	こころの医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,637 ㎡	指定病院の状況	臨
診療科数	2	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27 年度	26 年度	25 年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	300	76.5	77.7	81.5
感染症	-	-	-	-
計	300	76.5	77.7	81.5
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		963,579
決算規模 (千円)		550,609,543
標準財政規模 (千円)		297,991,316
財政力指数		0.31955
経常収支比率 (%)		92.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.6
	将来負担比率 (%)	187.9

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	72.3
修正医業収支金額 (千円)	1,580,809

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	382,702	390,850
資本勘定繰入	193,548	292,296
計	576,250	683,146

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27 年度	-	-
26 年度	-	-
25 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	76.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,325,917			
1 経常収益	2,325,917			
(1) 医業収益	1,677,627			
① 入院収益	1,411,352			
② 外来収益	165,233			
診療収入計	1,576,585			
③ その他医業収益	101,042			
(うち他会計負担金)	96,818			
(2) 医業外収益	648,290			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	294,032			
(うち長期前受金戻入)	61,673			
(うち資本費繰入収益)	288,989			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,272,389			
2 経常費用	2,272,389			
(1) 医業費用	2,186,726			
① 職員給与費	1,405,706	83.8	54.5	92.3
② 材料費	118,862	7.1	24.1	9.4
(うち薬品費)	93,024	5.5	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	21,064	1.3	11.0	1.1
③ 減価償却費	324,843	19.4	9.0	12.2
④ 経費	334,953	20.0	23.3	32.5
(うち委託料)	211,431	12.6	10.8	15.4
⑤ 研究研修費	1,838			
⑥ 資産減耗費	524			
(2) 医業外費用	85,663			
(うち支払利息)	80,615	4.8	1.9	3.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	53,528			
損益 純損益	53,528			
累積欠損金	1,280,691			
経常収支比率	102.4		98.7	99.9
医業収支比率	76.7		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	16.8		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	23.3		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	16.8		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	85.2		86.8	67.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	4,297,154
1 固定資産	3,931,345
(1) 有形固定資産	3,931,210
(2) 無形固定資産	135
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	365,809
(1) 現金及び預金	91,779
(2) 未収金及び未収収益	279,454
(3) 貸倒引当金 (△)	17,440
(4) 貯蔵品	12,016
3 繰延資産	-
負債合計	5,510,982
1 固定負債	4,614,910
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,607,372
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	7,538
2 流動負債	485,038
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	299,601
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	87,713
(6) リース債務	3,572
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	85,459
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	411,034
(1) 長期前受金	1,010,606
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	599,572
資本合計	-1,213,828
1 資本金	64,213
2 剰余金	-1,278,041
(1) 資本剰余金	2,650
(2) 利益剰余金	-1,280,691
負債・資本合計	4,297,154
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	1,213,828
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	802,794

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	海南市
病院名	海南医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,377 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	12	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	150	73.8	72.7	74.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	73.8	72.7	74.1
平均在院日数（一般病床のみ）		14.6	15.8	17.2

設立団体の状況

人口 (人)		51,860
決算規模 (千円)		23,466,046
標準財政規模 (千円)		14,328,479
財政力指数		0.58
経常収支比率 (%)		91.7
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.9
	将来負担比率 (%)	101.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	81.9
修正医業収支金額 (千円)	2,733,585

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	304,684	304,684
資本勘定繰入	119,581	119,581
計	424,265	424,265

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	211,964	7.4
26年度	165,738	6.3
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	128.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	107,731
健全化法上の資金不足比率 (%)	3.7
地財法上の資金不足額 (千円)	107,731
地財法上の資金不足比率 (%)	3.7

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,152,049			
1 経常収益	3,152,049			
(1) 医業収益	2,845,328			
① 入院収益	1,763,280			
② 外来収益	789,714			
診療収入計	2,552,994			
③ その他医業収益	292,334			
(うち他会計負担金)	111,743			
(2) 医業外収益	306,721			
(うち国・都道府県補助金)	2,981			
(うち他会計補助・負担金)	192,941			
(うち長期前受金戻入)	46,222			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,508,087			
2 経常費用	3,508,087			
(1) 医業費用	3,337,540			
① 職員給与費	1,707,511	60.0	54.5	58.9
② 材料費	578,973	20.3	24.1	18.0
(うち薬品費)	318,405	11.2	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	260,568	9.2	11.0	7.4
③ 減価償却費	387,080	13.6	9.0	9.6
④ 経費	655,044	23.0	23.3	30.8
(うち委託料)	239,591	8.4	10.8	12.1
⑤ 研究研修費	8,272			
⑥ 資産減耗費	660			
(2) 医業外費用	170,547			
(うち支払利息)	34,708	1.2	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-356,038			
損益 純損益	-356,038			
累積欠損金	3,667,596			
経常収支比率	89.9		98.7	98.1
医業収支比率	85.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.7		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	9.7		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	81.2		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,035,685
1 固定資産	4,496,444
(1) 有形固定資産	4,316,723
(2) 無形固定資産	368
(3) 投資その他の資産	179,353
2 流動資産	539,241
(1) 現金及び預金	39,204
(2) 未収金及び未収収益	479,344
(3) 貸倒引当金 (△)	2,907
(4) 貯蔵品	23,169
3 繰延資産	-
負債合計	4,680,303
1 固定負債	2,608,953
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,197,987
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	250,000
(6) 引当金	155,225
(7) リース債務	5,741
2 流動負債	973,320
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	222,115
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	99,692
(6) リース債務	1,634
(7) 一時借入金	450,000
(8) 未払金及び未払費用	188,201
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,098,030
(1) 長期前受金	1,237,601
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	139,571
資本合計	355,382
1 資本金	4,004,152
2 剰余金	-3,648,770
(1) 資本剰余金	18,826
(2) 利益剰余金	-3,667,596
負債・資本合計	5,035,685
不良債務	211,964
実質資金不足額	211,964
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	橋本市
病院名	橋本市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,410 ㎡	指定病院の状況	救臨が　へ災　輪
診療科数	25	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27 年度	26 年度	25 年度
一般	300	82.7	77.1	72.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	82.7	77.1	72.1
平均在院日数（一般病床のみ）		14.3	14.4	14.0

設立団体の状況

人口 (人)		63,621
決算規模 (千円)		26,711,893
標準財政規模 (千円)		16,267,514
財政力指数		0.48
経常収支比率 (%)		98.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.7
	将来負担比率 (%)	127.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	94.9
修正医業収支金額 (千円)	6,512,288

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	687,171	450,127
資本勘定繰入	368,419	353,034
計	1,055,590	803,161

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27 年度	-	-
26 年度	-	-
25 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	50.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,409,803			
1 経常収益	7,409,738			
(1) 医業収益	6,623,296			
① 入院収益	4,587,464			
② 外来収益	1,671,288			
診療収入計	6,258,752			
③ その他医業収益	364,544			
(うち他会計負担金)	111,008			
(2) 医業外収益	786,442			
(うち国・都道府県補助金)	3,666			
(うち他会計補助・負担金)	339,054			
(うち長期前受金戻入)	39,005			
(うち資本費繰入収益)	353,034			
(3) 特別利益	65			
(うち他会計繰入金)	65			
総費用	7,312,963			
2 経常費用	7,302,954			
(1) 医業費用	6,865,220			
① 職員給与費	3,566,995	53.9	54.5	55.3
② 材料費	1,357,889	20.5	24.1	24.2
(うち薬品費)	605,863	9.1	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	752,026	11.4	11.0	11.5
③ 減価償却費	605,902	9.1	9.0	8.8
④ 経費	1,318,331	19.9	23.3	21.7
(うち委託料)	770,531	11.6	10.8	10.3
⑤ 研究研修費	16,103			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	437,734			
(うち支払利息)	175,261	2.6	1.9	2.1
(3) 特別損失	10,009			
損益 経常損益	106,784			
損益 純損益	96,840			
累積欠損金	3,350,020			
経常収支比率	101.5		98.7	97.6
医業収支比率	96.5		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.1		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	6.8		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	6.1		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	95.3		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	10,963,901
1 固定資産	8,897,644
(1) 有形固定資産	8,598,905
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	298,739
2 流動資産	2,066,257
(1) 現金及び預金	957,507
(2) 未収金及び未収収益	1,077,795
(3) 貸倒引当金 (△)	2,989
(4) 貯蔵品	33,944
3 繰延資産	-
負債合計	10,873,921
1 固定負債	8,796,472
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,742,217
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	33,254
(7) リース債務	21,001
2 流動負債	1,875,726
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	591,919
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	172,173
(6) リース債務	6,285
(7) 一時借入金	500,000
(8) 未払金及び未払費用	569,873
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	201,723
(1) 長期前受金	340,684
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	138,961
資本合計	89,980
1 資本金	2,802,467
2 剰余金	-2,712,487
(1) 資本剰余金	637,033
(2) 利益剰余金	-3,349,520
負債・資本合計	10,963,901
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	有田市
病院名	市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,675 ㎡	指定病院の状況	救　感　災　輪
診療科数	11	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	153	52.9	39.3	56.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	157	51.5	38.3	55.0
平均在院日数（一般病床のみ）		13.3	13.3	15.3

設立団体の状況

人口 (人)		28,470
決算規模 (千円)		11,826,365
標準財政規模 (千円)		7,630,430
財政力指数		0.49
経常収支比率 (%)		90.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.5
	将来負担比率 (%)	4.9

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	76.4
修正医業収支金額 (千円)	1,741,528

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	375,761	375,761
資本勘定繰入	140,054	140,054
計	515,815	515,815

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	192,696	10.7
26年度	38,739	2.7
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	203.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	110,321
健全化法上の資金不足比率 (%)	6.1
地財法上の資金不足額 (千円)	140,165
地財法上の資金不足比率 (%)	7.7

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,216,788			
1 経常収益	2,216,788			
(1) 医業収益	1,799,090			
① 入院収益	1,146,651			
② 外来収益	468,944			
診療収入計	1,615,595			
③ その他医業収益	183,495			
(うち他会計負担金)	57,562			
(2) 医業外収益	417,698			
(うち国・都道府県補助金)	8,265			
(うち他会計補助・負担金)	318,199			
(うち長期前受金戻入)	17,568			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,441,399			
2 経常費用	2,441,399			
(1) 医業費用	2,278,795			
① 職員給与費	1,334,435	74.2	54.5	58.9
② 材料費	254,064	14.1	24.1	18.0
(うち薬品費)	107,525	6.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	144,864	8.1	11.0	7.4
③ 減価償却費	191,274	10.6	9.0	9.6
④ 経費	494,363	27.5	23.3	30.8
(うち委託料)	235,886	13.1	10.8	12.1
⑤ 研究研修費	4,659			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	162,604			
(うち支払利息)	56,721	3.2	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-224,611			
損益 純損益	-224,611			
累積欠損金	3,664,609			
経常収支比率	90.8		98.7	98.1
医業収支比率	78.9		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	17.0		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	20.9		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	17.0		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	75.4		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,168,943
1 固定資産	2,744,842
(1) 有形固定資産	2,722,237
(2) 無形固定資産	302
(3) 投資その他の資産	22,303
2 流動資産	424,101
(1) 現金及び預金	117,373
(2) 未収金及び未収収益	284,841
(3) 貸倒引当金 (△)	6,788
(4) 貯蔵品	28,625
3 繰延資産	-
負債合計	2,563,346
1 固定負債	1,493,822
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,169,591
(2) その他の企業債	61,293
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	97,589
(7) リース債務	165,349
2 流動負債	857,401
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	240,604
(2) その他の企業債	53,176
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	71,359
(6) リース債務	35,677
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	145,730
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	212,123
(1) 長期前受金	324,712
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	112,589
資本合計	605,597
1 資本金	4,050,984
2 剰余金	-3,445,387
(1) 資本剰余金	219,222
(2) 利益剰余金	-3,664,609
負債・資本合計	3,168,943
不良債務	192,696
実質資金不足額	192,696
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	新宮市
病院名	新宮市立医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,878 ㎡	指定病院の状況	救臨　災地
診療科数	18	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	300	81.6	82.8	87.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	0.3	-	-
計	304	80.5	81.7	86.3
平均在院日数（一般病床のみ）		17.6	17.5	17.3

設立団体の状況

人口 (人)		29,331
決算規模 (千円)		18,346,749
標準財政規模 (千円)		9,445,238
財政力指数		0.37
経常収支比率 (%)		96.5
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	15.2
	将来負担比率 (%)	91.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	91.5
修正医業収支金額 (千円)	5,853,427

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,585,546			
1 経常収益	6,580,100			
(1) 医業収益	5,997,891			
① 入院収益	3,931,338			
② 外来収益	1,692,994			
診療収入計	5,624,332			
③ その他医業収益	373,559			
(うち他会計負担金)	144,464			
(2) 医業外収益	582,209			
(うち国・都道府県補助金)	15,395			
(うち他会計補助・負担金)	240,280			
(うち長期前受金戻入)	266,300			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,446			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,764,316			
2 経常費用	6,764,158			
(1) 医業費用	6,397,664			
① 職員給与費	3,126,982	52.1	54.5	55.3
② 材料費	1,430,502	23.9	24.1	24.2
(うち薬品費)	622,961	10.4	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	806,705	13.4	11.0	11.5
③ 減価償却費	510,969	8.5	9.0	8.8
④ 経費	1,297,838	21.6	23.3	21.7
(うち委託料)	772,541	12.9	10.8	10.3
⑤ 研究研修費	20,531			
⑥ 資産減耗費	10,842			
(2) 医業外費用	366,494			
(うち支払利息)	129,430	2.2	1.9	2.1
(3) 特別損失	158			
損益 経常損益	-184,058			
損益 純損益	-178,770			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.3		98.7	97.6
医業収支比率	93.8		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	5.8		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	6.4		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	5.8		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	91.6		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	12,121,935
1 固定資産	9,127,528
(1) 有形固定資産	9,120,840
(2) 無形固定資産	620
(3) 投資その他の資産	6,068
2 流動資産	2,994,407
(1) 現金及び預金	1,498,551
(2) 未収金及び未収収益	1,404,355
(3) 貸倒引当金 (△)	2,497
(4) 貯蔵品	72,431
3 繰延資産	-
負債合計	9,462,052
1 固定負債	7,671,233
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,583,713
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	80,007
(7) リース債務	7,513
2 流動負債	1,272,244
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	668,086
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	181,334
(6) リース債務	5,875
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	415,889
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	518,575
(1) 長期前受金	3,659,214
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,140,639
資本合計	2,659,883
1 資本金	1,967,794
2 剰余金	692,089
(1) 資本剰余金	600,105
(2) 利益剰余金	91,984
負債・資本合計	12,121,935
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	400,303	384,744
資本勘定繰入	371,506	326,090
計	771,809	710,834

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	高野町
病院名	高野山病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口 (人)		3,352
決算規模 (千円)		4,222,456
標準財政規模 (千円)		2,132,801
財政力指数		0.19
経常収支比率 (%)		90.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.7
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,874			
1 経常収益	1,874			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,874			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,874			
2 経常費用	1,874			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	54.5	74.7
② 材料費	-	-	24.1	18.8
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	6.4
③ 減価償却費	-	-	9.0	12.5
④ 経費	-	-	23.3	38.3
(うち委託料)	-	-	10.8	15.7
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,874			
(うち支払利息)	1,874	-	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	45,695			
経常収支比率	100.0		98.7	96.6
医業収支比率	-		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	すさみ町
病院名	国保すさみ病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	2,056 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27 年度	26 年度	25 年度
一般	48	30.1	31.0	36.2
療養	24	56.2	56.1	69.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	72	38.8	39.4	47.2
平均在院日数（一般病床のみ）		19.8	17.2	18.8

設立団体の状況

人口 (人)		4,127
決算規模 (千円)		4,201,114
標準財政規模 (千円)		2,481,111
財政力指数		0.18
経常収支比率 (%)		88.5
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.0
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	67.8
修正医業収支金額 (千円)	545,489

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	180,000	180,000
資本勘定繰入	5,000	5,000
計	185,000	185,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27 年度	-	-
26 年度	-	-
25 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	90.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	741,237			
1 経常収益	741,237			
(1) 医業収益	585,177			
① 入院収益	211,672			
② 外来収益	319,440			
診療収入計	531,112			
③ その他医業収益	54,065			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	156,060			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	140,312			
(うち長期前受金戻入)	9,509			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	829,775			
2 経常費用	829,775			
(1) 医業費用	805,144			
① 職員給与費	433,520	74.1	54.5	66.5
② 材料費	207,858	35.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	180,164	30.8	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	21,465	3.7	11.0	5.6
③ 減価償却費	31,202	5.3	9.0	11.3
④ 経費	131,104	22.4	23.3	30.5
(うち委託料)	36,342	6.2	10.8	11.7
⑤ 研究研修費	1,017			
⑥ 資産減耗費	443			
(2) 医業外費用	24,631			
(うち支払利息)	1,166	0.2	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-88,538			
損益 純損益	-88,538			
累積欠損金	526,959			
経常収支比率	89.3		98.7	97.7
医業収支比率	72.7		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	24.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	30.8		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	24.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	67.6		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	585,345
1 固定資産	444,957
(1) 有形固定資産	443,125
(2) 無形固定資産	1,832
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	140,388
(1) 現金及び預金	33,410
(2) 未収金及び未収収益	92,531
(3) 貸倒引当金 (△)	353
(4) 貯蔵品	14,800
3 繰延資産	-
負債合計	753,927
1 固定負債	496,525
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	130,136
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	366,389
(7) リース債務	-
2 流動負債	82,940
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,954
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	25,021
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	38,965
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	174,462
(1) 長期前受金	306,341
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	131,879
資本合計	-168,582
1 資本金	229,445
2 剰余金	-398,027
(1) 資本剰余金	118,932
(2) 利益剰余金	-516,959
負債・資本合計	585,345
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	168,582
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	那智勝浦町
病院名	温泉病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	6,502 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	11	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	90	77.6	77.0	77.6
療養	60	68.2	71.0	67.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	73.8	74.6	73.7
平均在院日数（一般病床のみ）		18.4	19.5	19.4

設立団体の状況

人口 (人)		15,682
決算規模 (千円)		8,658,672
標準財政規模 (千円)		4,841,303
財政力指数		0.34
経常収支比率 (%)		86.5
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	4.3
	将来負担比率 (%)	32.1

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	88.1
修正医業収支金額 (千円)	1,708,999

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	138,674	270,380
資本勘定繰入	83,598	84,135
計	222,272	354,515

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	22.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,098,951			
１ 経常収益	2,035,387			
（1）医業収益	1,753,657			
① 入院収益	1,018,023			
② 外来収益	644,706			
診療収入計	1,662,729			
③ その他医業収益	90,928			
（うち他会計負担金）	44,658			
（2）医業外収益	281,730			
（うち国・都道府県補助金）	608			
（うち他会計補助・負担金）	225,722			
（うち長期前受金戻入）	43,216			
（うち資本費繰入収益）	5,588			
（3）特別利益	63,564			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	2,026,064			
２ 経常費用	2,018,156			
（1）医業費用	1,939,938			
① 職員給与費	1,049,652	59.9	54.5	58.9
② 材料費	412,429	23.5	24.1	18.0
（うち薬品費）	299,464	17.1	12.6	10.0
（うち薬品費以外の医薬材料費）	83,864	4.8	11.0	7.4
③ 減価償却費	99,110	5.7	9.0	9.6
④ 経費	373,006	21.3	23.3	30.8
（うち委託料）	166,070	9.5	10.8	12.1
⑤ 研究研修費	4,131			
⑥ 資産減耗費	1,610			
（2）医業外費用	78,218			
（うち支払利息）	6,602	0.4	1.9	2.0
（3）特別損失	7,908			
損益 経常損益	17,231			
損益 純損益	72,887			
累積欠損金	389,845			
経常収支比率	100.9		98.7	98.1
医業収支比率	90.4		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	13.3		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	15.4		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	12.9		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	87.5		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,049,451
１ 固定資産	1,523,628
（1）有形固定資産	1,521,946
（2）無形固定資産	1,682
（3）投資その他の資産	-
２ 流動資産	525,823
（1）現金及び預金	226,184
（2）未収金及び未収収益	294,129
（3）貸倒引当金（△）	12,073
（4）貯蔵品	15,213
３ 繰延資産	-
負債合計	1,763,312
１ 固定負債	1,301,601
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	638,957
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	653,513
（7）リース債務	9,131
２ 流動負債	184,926
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,841
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	59,849
（6）リース債務	2,855
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	105,219
（9）前受金及び前受収益	100
３ 繰延収益	276,785
（1）長期前受金	453,450
（2）長期前受金収益化累計額（△）	176,665
資本合計	286,139
１ 資本金	539,293
２ 剰余金	-253,154
（1）資本剰余金	136,691
（2）利益剰余金	-389,845
負債・資本合計	2,049,451
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	串本町
病院名	くしもと町立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	9,917 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	90	83.9	78.2	75.2
療養	40	79.2	66.8	73.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	130	82.5	74.7	74.8
平均在院日数（一般病床のみ）		19.3	11.4	12.1

設立団体の状況

人口 (人)		16,558
決算規模 (千円)		11,380,618
標準財政規模 (千円)		6,201,914
財政力指数		0.28
経常収支比率 (%)		87.5
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.9
	将来負担比率 (%)	78.0

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	84.1
修正医業収支金額 (千円)	2,156,453

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	163,087	328,858
資本勘定繰入	65,955	119,629
計	229,042	448,487

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	8,427	0.4
26年度	13,821	0.7
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	6.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,573,492			
１ 経常収益	2,573,492			
（1）医業収益	2,196,141			
① 入院収益	1,102,852			
② 外来収益	969,856			
診療収入計	2,072,708			
③ その他医業収益	123,433			
（うち他会計負担金）	39,688			
（2）医業外収益	377,351			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	289,170			
（うち長期前受金戻入）	81,191			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	2,706,698			
２ 経常費用	2,683,994			
（1）医業費用	2,562,790			
① 職員給与費	1,066,424	48.6	54.5	58.9
② 材料費	768,352	35.0	24.1	18.0
（うち薬品費）	557,149	25.4	12.6	10.0
（うち薬品費以外の医薬材料費）	183,786	8.4	11.0	7.4
③ 減価償却費	236,318	10.8	9.0	9.6
④ 経費	486,628	22.2	23.3	30.8
（うち委託料）	267,493	12.2	10.8	12.1
⑤ 研究研修費	4,308			
⑥ 資産減耗費	760			
（2）医業外費用	121,204			
（うち支払利息）	26,347	1.2	1.9	2.0
（3）特別損失	22,704			
損益 経常損益	-110,502			
損益 純損益	-133,206			
累積欠損金	133,206			
経常収支比率	95.9		98.7	98.1
医業収支比率	85.7		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	12.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	15.0		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	12.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	83.6		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,802,350
１ 固定資産	3,369,324
（1）有形固定資産	3,364,579
（2）無形固定資産	1,795
（3）投資その他の資産	2,950
２ 流動資産	433,026
（1）現金及び預金	81,432
（2）未収金及び未収収益	359,147
（3）貸倒引当金（△）	41,312
（4）貯蔵品	33,759
３ 繰延資産	-
負債合計	3,383,242
１ 固定負債	1,732,251
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,669,055
（2）その他の企業債	18,713
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	44,483
（7）リース債務	-
２ 流動負債	619,583
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	178,130
（2）その他の企業債	12,419
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	65,257
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	200,000
（8）未払金及び未払費用	154,258
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	1,031,408
（1）長期前受金	1,384,834
（2）長期前受金収益化累計額（△）	353,426
資本合計	419,108
１ 資本金	519,423
２ 剰余金	-100,315
（1）資本剰余金	32,691
（2）利益剰余金	-133,006
負債・資本合計	3,802,350
不良債務	8,427
実質資金不足額	8,427
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	国民健康保険野上厚生病院組合
病院名	国保野上厚生総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	18,938 ㎡	指定病院の状況	救　へ
診療科数	11	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	100	57.0	63.6	70.2
療養	54	65.9	74.9	83.1
結核	-	-	-	-
精神	100	85.8	90.3	92.7
感染症	-	-	-	-
計	254	70.2	63.3	67.7
平均在院日数（一般病床のみ）		20.7	20.3	18.0

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	67.8
修正医業収支金額 (千円)	1,812,475

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,414,926			
1 経常収益	2,414,926			
(1) 医業収益	1,850,466			
① 入院収益	1,320,015			
② 外来収益	404,629			
診療収入計	1,724,644			
③ その他医業収益	125,822			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	564,460			
(うち国・都道府県補助金)	1,419			
(うち他会計補助・負担金)	407,420			
(うち長期前受金戻入)	26,735			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,996,750			
2 経常費用	2,990,030			
(1) 医業費用	2,674,423			
① 職員給与費	1,629,122	88.0	54.5	57.6
② 材料費	255,802	13.8	24.1	20.9
(うち薬品費)	148,301	8.0	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	60,869	3.3	11.0	9.8
③ 減価償却費	279,728	15.1	9.0	9.3
④ 経費	502,511	27.2	23.3	27.2
(うち委託料)	170,925	9.2	10.8	11.2
⑤ 研究研修費	4,490			
⑥ 資産減耗費	2,770			
(2) 医業外費用	315,607			
(うち支払利息)	75,624	4.1	1.9	2.1
(3) 特別損失	6,720			
損益 経常損益	-575,104			
損益 純損益	-581,824			
累積欠損金	1,707,067			
経常収支比率	80.8		98.7	96.6
医業収支比率	69.2		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	18.4		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	24.1		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	18.4		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	65.9		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,886,804
1 固定資産	5,367,271
(1) 有形固定資産	4,965,366
(2) 無形固定資産	146
(3) 投資その他の資産	401,759
2 流動資産	519,533
(1) 現金及び預金	259,743
(2) 未収金及び未収収益	243,577
(3) 貸倒引当金 (△)	302
(4) 貯蔵品	16,514
3 繰延資産	-
負債合計	4,833,772
1 固定負債	3,911,029
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,859,297
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	51,732
(7) リース債務	-
2 流動負債	584,667
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	357,605
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	122,892
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	91,986
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	338,076
(1) 長期前受金	589,983
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	251,907
資本合計	1,053,032
1 資本金	2,648,595
2 剰余金	-1,595,563
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,595,563
負債・資本合計	5,886,804
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	462,243	445,411
資本勘定繰入	194,253	104,435
計	656,496	549,846

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	92.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	公立那賀病院経営事務組合
病院名	公立那賀病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,708 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災　輪
診療科数	21	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	300	79.2	75.1	75.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	304	78.2	74.2	74.2
平均在院日数（一般病床のみ）		16.1	15.7	15.8

設立団体の状況

人口 (人)	-
決算規模 (千円)	-
標準財政規模 (千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率 (%)	-
健全化判断比率 実質赤字比率 (%)	-
健全化判断比率 連結実質赤字比率 (%)	-
健全化判断比率 実質公債費比率 (%)	-
健全化判断比率 将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	93.6
修正医業収支金額 (千円)	5,934,281

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,865,827			
1 経常収益	6,865,827			
(1) 医業収益	6,079,797			
① 入院収益	4,039,735			
② 外来収益	1,666,951			
診療収入計	5,706,686			
③ その他医業収益	373,111			
(うち他会計負担金)	145,516			
(2) 医業外収益	786,030			
(うち国・都道府県補助金)	21,828			
(うち他会計補助・負担金)	336,689			
(うち長期前受金戻入)	199,109			
(うち資本費繰入収益)	105,683			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,756,320			
2 経常費用	6,756,320			
(1) 医業費用	6,338,335			
① 職員給与費	2,994,023	49.2	54.5	55.3
② 材料費	1,502,956	24.7	24.1	24.2
(うち薬品費)	801,578	13.2	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	650,888	10.7	11.0	11.5
③ 減価償却費	453,178	7.5	9.0	8.8
④ 経費	1,331,496	21.9	23.3	21.7
(うち委託料)	550,086	9.0	10.8	10.3
⑤ 研究研修費	21,755			
⑥ 資産減耗費	34,927			
(2) 医業外費用	417,985			
(うち支払利息)	153,731	2.5	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	109,507			
損益 純損益	109,507			
累積欠損金	4,234,210			
経常収支比率	101.6		98.7	97.6
医業収支比率	95.9		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	7.0		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	94.5		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	11,832,748
1 固定資産	9,180,838
(1) 有形固定資産	9,100,262
(2) 無形固定資産	807
(3) 投資その他の資産	79,769
2 流動資産	2,651,910
(1) 現金及び預金	1,494,932
(2) 未収金及び未収収益	1,084,252
(3) 貸倒引当金 (△)	19,937
(4) 貯蔵品	92,526
3 繰延資産	-
負債合計	8,778,473
1 固定負債	7,074,304
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,074,304
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,312,587
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	735,123
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	172,150
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	394,713
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	391,582
(1) 長期前受金	990,668
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	599,086
資本合計	3,054,275
1 資本金	7,239,169
2 剰余金	-4,184,894
(1) 資本剰余金	49,316
(2) 利益剰余金	-4,234,210
負債・資本合計	11,832,748
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	723,181	482,205
資本勘定繰入	419,493	418,771
計	1,142,674	900,976

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	69.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	御坊市外五ヶ町病院経営事務組合
病院名	国保日高総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	26,011 ㎡	指定病院の状況	救臨　感　災
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	300	64.5	61.0	64.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	72.3	75.7	77.4
感染症	4	-	-	-
計	404	65.8	64.0	66.7
平均在院日数（一般病床のみ）		16.8	17.2	15.9

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	81.5
修正医業収支金額 (千円)	5,156,647

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	681,027	681,027
資本勘定繰入	265,636	243,885
計	946,663	924,912

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	71.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,077,745			
1 経常収益	6,072,353			
(1) 医業収益	5,226,361			
① 入院収益	3,459,259			
② 外来収益	1,476,951			
診療収入計	4,936,210			
③ その他医業収益	290,151			
(うち他会計負担金)	69,714			
(2) 医業外収益	845,992			
(うち国・都道府県補助金)	18,419			
(うち他会計補助・負担金)	611,313			
(うち長期前受金戻入)	110,270			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,392			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,721,459			
2 経常費用	6,715,392			
(1) 医業費用	6,329,533			
① 職員給与費	2,942,693	56.3	54.5	53.1
② 材料費	1,269,626	24.3	24.1	25.1
(うち薬品費)	590,363	11.3	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	612,747	11.7	11.0	11.8
③ 減価償却費	553,115	10.6	9.0	8.8
④ 経費	1,545,242	29.6	23.3	21.3
(うち委託料)	424,671	8.1	10.8	8.7
⑤ 研究研修費	15,896			
⑥ 資産減耗費	2,961			
(2) 医業外費用	385,859			
(うち支払利息)	73,883	1.4	1.9	1.8
(3) 特別損失	6,067			
損益 経常損益	-643,039			
損益 純損益	-643,714			
累積欠損金	3,713,449			
経常収支比率	90.4		98.7	98.7
医業収支比率	82.6		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	13.0		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	11.2		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	80.3		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	9,601,449
1 固定資産	7,780,878
(1) 有形固定資産	7,507,337
(2) 無形固定資産	477
(3) 投資その他の資産	273,064
2 流動資産	1,820,571
(1) 現金及び預金	782,131
(2) 未収金及び未収収益	1,011,649
(3) 貸倒引当金 (△)	2,337
(4) 貯蔵品	28,828
3 繰延資産	-
負債合計	7,437,100
1 固定負債	4,138,537
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,086,980
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	51,557
2 流動負債	1,245,493
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	472,786
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	218,183
(6) リース債務	12,220
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	522,081
(9) 前受金及び前受収益	6,200
3 繰延収益	2,053,070
(1) 長期前受金	2,532,002
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	478,932
資本合計	2,164,349
1 資本金	4,993,534
2 剰余金	-2,829,185
(1) 資本剰余金	884,264
(2) 利益剰余金	-3,713,449
負債・資本合計	9,601,449
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	公立紀南病院組合
病院名	紀南病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	41,959 ㎡	指定病院の状況	救臨が感へ災　輪
診療科数	23	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	352	85.6	87.2	90.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	198	50.7	55.3	59.8
感染症	4	5.9	6.0	1.2
計	554	72.6	75.2	79.1
平均在院日数（一般病床のみ）		13.0	14.0	13.5

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	95.0
修正医業収支金額 (千円)	10,581,410

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,951,458			
1 経常収益	11,865,996			
(1) 医業収益	10,644,245			
① 入院収益	6,791,473			
② 外来収益	3,267,323			
診療収入計	10,058,796			
③ その他医業収益	585,449			
(うち他会計負担金)	62,835			
(2) 医業外収益	1,221,751			
(うち国・都道府県補助金)	64,684			
(うち他会計補助・負担金)	864,020			
(うち長期前受金戻入)	173,584			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	85,462			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,696,409			
2 経常費用	11,696,409			
(1) 医業費用	11,143,106			
① 職員給与費	5,849,245	55.0	54.5	49.7
② 材料費	2,996,225	28.1	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,661,722	15.6	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,308,153	12.3	11.0	12.6
③ 減価償却費	286,420	2.7	9.0	8.6
④ 経費	1,950,964	18.3	23.3	20.4
(うち委託料)	766,032	7.2	10.8	11.0
⑤ 研究研修費	54,289			
⑥ 資産減耗費	5,963			
(2) 医業外費用	553,303			
(うち支払利息)	79,953	0.8	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	169,587			
損益 純損益	255,049			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.4		98.7	100.0
医業収支比率	95.5		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.8		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.7		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	7.8		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	93.5		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	12,015,665
1 固定資産	8,421,931
(1) 有形固定資産	8,378,902
(2) 無形固定資産	6,374
(3) 投資その他の資産	36,655
2 流動資産	3,593,734
(1) 現金及び預金	1,909,142
(2) 未収金及び未収収益	1,675,271
(3) 貸倒引当金 (△)	12,537
(4) 貯蔵品	1,371
3 繰延資産	-
負債合計	7,580,876
1 固定負債	4,359,813
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,357,472
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	2,341
2 流動負債	1,600,066
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	465,319
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	347,663
(6) リース債務	14,537
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	722,977
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,620,997
(1) 長期前受金	6,893,361
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	5,272,364
資本合計	4,434,789
1 資本金	1,810,749
2 剰余金	2,624,040
(1) 資本剰余金	377,170
(2) 利益剰余金	2,246,870
負債・資本合計	12,015,665
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	878,433	926,855
資本勘定繰入	242,611	300,216
計	1,121,044	1,227,071

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。